

福祉だより

北六甲台&上山口東の住宅街

ぬくもり

第111号
令和2年4月15日

西宮市北六甲台地区
社会福祉協議会
会長 日高 昭夫

発行/北六甲台地区社協 ●発行日/偶数月 ●編集/北六甲台地区広報部 ●配布エリア/北六甲台・上山口東

寄稿

転地療養型の沖縄介護生活

広報部 小林和泉

二〇一七年、母九四歳で要介護五、認知症も脳卒中で動けない、言葉も出ない。そんな在宅介護も十四年目に突入してしまいました。

夢は母をお気に入りのカナディアンロッキーに連れて行くことでしたが、中々踏み切れませんでした。そんな矢先、私の不注意で母は車椅子から転落骨折し、肺炎も見つかり入院しました。



配できました。

沖縄は気候も暖かかったのですが、人々の心も暖かく、助け合いの精神が旺盛でした。老人が大事にされていて、驚いたのは子供達が母に興味津々で、質問攻めに合いました。誰もがのんびりしていて、車で追い越されたこともなく、お先にどう

その精神です。いい加減な一面もありますが、こちらにもまあいいから細かいことを気にしなくてもと、のんびりムードになってきます。

介護では何かとイライラすることが多いのですが、青い海に波の音、トロピカルフルーツにエイサーと、ビール片手の沖縄介護生活で母も私達も癒された二年間でした。

なぜ旅ではなかったのか？というところ、母のよう難に動けない人は旅の方が難しい。特殊ベッドの手配に長距離移動と、住む方が簡単だったのです。

そんな二年間の転地療養型の沖縄介護生活でした。



コロナ対策
相次ぐ活動中止!

新型コロナウイルスの影響で、社協のふれあい喫茶、ともだちつくるつづき青い空、第三回福祉講座等が二月〜四月にかけて中止となりました。

介護施設等での日々の除菌や予防のご苦労が偲ばれます。

地域の皆様も除菌やマスク着用、不要不急の外出自粛等の予防対策の励行をお願い致します。

社協会員会費

ワンハンスサポーター募集

地域福祉の充実に向けて、社協活動を財政面から支えて頂く会員を新規に募集します。

☆個人会員一口 年会費 500円
☆団体会員一口 年会費5,000円

地区社協総会の日程変更

当初4月26日に予定していましたが第25回地区社協総会を、コロナ対策から日程変更しました。出席人数を絞り込み、日程を繰り上げて4月7日(火)の定例役員会を総会に変更して開催しました。

お知らせ

赤十字募金活動

毎年5月初旬に実施していましたが、赤十字街頭募金は、しばらく見合わせます。

実施日につきましてはコロナウイルスの感染動向を見極めて計画します。

共生型地域交流拠点づくり懇談会

地域交流拠点づくりの船出

二月二十三日、北六甲台コミュニティセンターで共生型地域交流拠点づくり懇談会が開催され、一八団体・役職の代表と地区社協、福祉ネットの役員等二九名の皆さんに出席頂きました。

地区社協が主体となって進める拠点づくりが船出しました。

懇談会の開催趣旨

冒頭、主催の地区社協会長として次のように開催趣旨を述べました。

①地域コミュニティが脆弱化しています。

住民の高齢化、少子化、共働き世帯化、単身世帯化の進行で自治会員の相次ぐ退会、関係団体の会員減少や役員欠員増等が

顕著です。そのため地域のコミュニティ機能が脆弱化し、高齢者、障害者、介護者、母子家庭、子育て世帯等の生き辛さを抱えた層の見守りや支え合いの希薄化が心配です。

②西宮市のコミュニティ再生のテコ入れ策が講じられました。

そのひとつが多額の補助金制度による共生型地域交流拠点づくりです。

自治会頼みでない新たなコミュニティの仕組みづくりの試みです。地域福祉に関わる各種団体、役員、活動者と生き辛さを抱えた多様な住民層による常設の共生型交流拠点を通じた新たなコミュニティづくりです。

③拠点づくりの過程が重要です。



懇談会では活発な意見が交わされ、拠点づくりの焦点となる課題も浮かび上がりました。

特に焦点になったのは複数拠点の可否です。制度上は小学校区に一カ所ですが、地域特性を加味して複数拠点を想定した検討が焦点となりました。

利用者の想定では、放課後の子ども居場所や孤立化しやすい独居高齢

拠点づくりの課題

懇談会では活発な意見が交わされ、拠点づくりの焦点となる課題も浮かび上がりました。

特に焦点になったのは複数拠点の可否です。制度上は小学校区に一カ所ですが、地域特性を加味して複数拠点を想定した検討が焦点となりました。

利用者の想定では、放課後の子ども居場所や孤立化しやすい独居高齢

今後の進め方は?

今後は各分野から選任される検討委員会で拠点のタタキ案づくりが必要となります。

タタキ案の懇談会での検討の在り方や、複数拠点か否かの決定はどこで行うか、また懇談会、検討委員会、地区社協それぞれ役割と相互の関係の整理が必要等の意見もありました。

(地区社協会長 日高昭夫)

本号は二面です!

コロナウイルスの影響で行事が相次いで中止となりました。予定の記事掲載できず、二面構成になりました。

地域福祉の全関係者による拠点づくりに向けて今後、継続して懇談を重ねることが大切です。それこそが新たなコミュニティづくりの実践です。